

生涯学習情報紙

平成28年度

4月号

第268号 発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

春

大和村国民文化祭を振り返り！

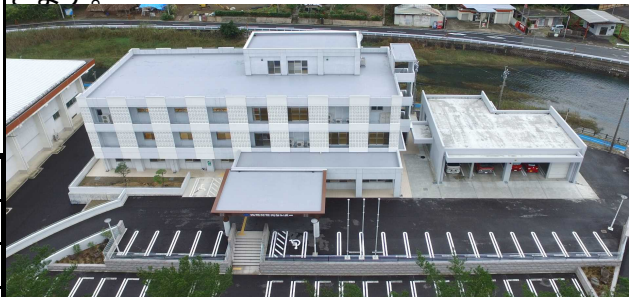
平成25年度に国民文化祭大和村実行委員会を立ち上げ、2年間の準備を経て、平成27年11月15日(日)に大和村体育館にて「第30回国民文化祭・かごしま2015」大和村国民文化祭を開催しました。他にフォトコンテストやフォト教室も開催し、奄美の自然や伝統文化を見つめ直し、村内各集落で失われつつある各行事の伝承危機を警鐘し、後世へ残す礎を村内外へ発信したのではないかと思います。平成27年度の鹿児島県の国民文化祭の予算は、16億円で、経済波及効果は、その10倍の166億円程と発表されております。八月踊り伝承の気運が高まっている中、大和村教育委員会では、記録映像保存事業を計画していきます。各集落の伝統を誇る八月踊りを守っていきましょう。

大和村事業別観客数・スタッフ数・ボランティア

事業名	観客数	スタッフ数	ボランティア数	出演者数	合計
フォト教室	10	6			16
展示部門	367	20			387
ステージ部門	875	90	15	437	1,417
計	1,252	116	15	437	1,820

大和村防災センター落成に併せて

平成28年2月18日(木)に落成式後、記念のこけら落しとして、3月6日(日)に「奄美歌謡と島唄の共演」を開催しました。思勝集落の森山博勝さんの森山三味線教室の20数名によります演奏や、今里集落の福永則雄さんが活動している「夕月会」の奄美歌謡そして、大和浜集落の中井真弓さん等が奄美の情景を浮かばせる唄を唄い、大和村防災センターの落成を飾って下さいました。平成28年度4月より生涯学習の拠点として本格的に活用していきます。



大和村防災センターの全景

第39回大和村公民館講座合同閉講式

2月28日(日)に大和村防災センターにて、第39回大和村公民館講座合同閉講式及び発表会が開催されました。21講座へ214名が受講し、中山中央公民館長から精勤賞が31名に、修了証112名に渡されました。講座生は、活動拠点が分散し、各集落の公民館利用をして行っておりましたが、平成28年度から大和村防災センターでの活動が行えますので引き続き講座申込みをお願いいたします。また、読書賞も村内小中学生39名が受賞しました。



劇団四季ミュージカル鑑賞「人間になりたがった猫」を終えて

平成28年3月11日(金)奄美天島の小学5・6年生を対象に奄美文化センターで劇団四季によるミュージカル鑑賞がありました。村内小学生の感想文では、「また見たい」「あのような踊りや歌を。大きな声で歌いたい。」などがあり、子ども達に大きな感動を与えたようです。文化芸術は心を豊かにします。鑑賞を終えての子ども達の感想文は、ミュージカルの楽しい情景が浮かぶものばかりでした。

平成27年度も各種大会・研修会等で地域の方々に大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。平成28年度も様々な場面で、皆様方のお世話になると思いますが、今後とも【人づくり・地域づくり・夢づくり】の社会教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。

第30回国民文化祭かごしま2015
シマに息づく文化と新たな風のフェスティバル

大和村国民文化祭

「まほろば大和」古からの風、そして未来へ

見て、踊って、楽しもう

シマの八月踊り

フォト教室の撮影ポイント

ゲスト出演者

講演：荒俣 忠氏 「琉球海」コンサート

11月15日 入場無料 場所 大和村体育館 時間 12時30分開場

お問い合わせ先：大和村国民文化祭実行委員会(0997-57-2111)

主催：文化庁 / 鹿児島県 / 大和村 / 大和村国民文化祭実行委員会 / 第30回国民文化祭かごしま2015実行委員会 / 第30回国民文化祭大和村実行委員会

全国へ発信したポスター

前相撲の様子

4月23日～5月12日は『子ども読書週間』

4月23日は『子ども読書の日』です。これは、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられました。この日を中心に、学校・地域・家庭を通じて、子どもの自主的な読書活動がより一層進められることが望まれています。この機会にぜひ読書の習慣を身に付けてみませんか？

毎月19日は『育児の日』、第3土曜日は『青少年育成の日』、第3日曜日は『家庭の日』